

きゅうしよくだより



つしからすがっこうきゅうしよく
津市香良洲学校給食センター

しんがっし はじ つきちか す こ ちどもたちも新しい学年に慣れてきたようです。休み時間にも、仲良く遊ぶ姿が見られます。今年度は
れんきゅう せいかつ くず れんきゅうあ げんき がっこう く
10連休がありますが、生活のリズムを崩さないようにして、連休明けからも元気に学校に来ることができるようにしましょう。
こんげつ きせつ ならではの味を味わってもらえるよう、旬の食べものをできるだけ使う予定です。また、地域の産物や行事食も予定しています。
たの お楽しみに♪



5月のこんだて紹介



行事食

がついつか たんご せっく
5月5日は、「端午の節句」です。
たんご せっく こ ちどもたち すこ
端午の節句は、子どもたちの健
やかな せいちよう ねが にほん でんとう
やかな成長を願う、日本の伝統
ぎょうじ
行事です。

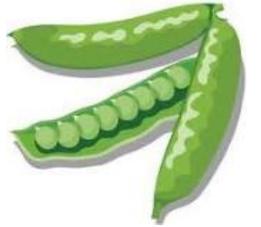


べつめい こ ひ よ ちひ わざわ
別名で「子どもの日」とも呼ばれるこの日には、災いを
さ 避けるための「ちまき」や、子孫繁栄を願う「柏もち」など
とくべつ かした た べたり、こいのぼりや兜を飾ったり、
びょうき なお い しょうぶ は ふる い
病気を治すと言われていた菖蒲の葉を、お風呂に入れ
たりする習慣が、伝えられています。



旬の食べ物

がつ まめ なかま
5月は、豆の仲間がたくさん
とれる季節です。



スナックえんどう【5月10日(金)】

にくあつ た まめ なかま
肉厚のさやごと食べる、えんどう豆の仲間です。
とても甘い、おいしい豆です。

実えんどう【5月22日(水)】

よく育った「うすいえんどう」の実で、さやは食べられません。
ころころした豆を取り出して、「実えんどうごはん」にします。

どちらもおいしいよ♪

旬の食べ物

がつ しんちゃ きせつ
5月は、新茶の季節でもあります。
なつ ちか はちじゅうはちや うた し
「夏も近づく八十八夜」という歌を知っていますか？
はちじゅうはちや きせつ うつ か あらわ ひ ひと
八十八夜は、季節の移り変わりを表す日の一つで、
りっしん がつよっか かぞ にちめ ひ
立春(2月4日)から数えて88日目の日のことです。
かぞ まいとし がつふつか ちゃ しんめ
数えると、毎年5月2日ごろで、お茶の新芽がやわ
らかく伸びて、最もおいしいお茶ができる時期です。



つし ちや
津市でも、たくさんのお茶が
さいばい がつなのか
栽培されています。5月7日の
「お茶ときなこの揚げパン」には、
つし みすぎちよう ちゃ
津市の美杉町でとれたお茶の
こな つか よてい
粉を使う予定です。
たの お楽しみに♪

地域の産物

うみ ちか から すちよう かい なかま
海に近い香良洲町では、海そうの仲間、「あおさ」の
ようしよく おこな
養殖が行われています。

あおさは、「ヒトエグサ」と呼ばれる、青のりのひとつです。
かお くち なめ しる ぐ つか
香りがよく口あたりが滑らかで、みそ汁の具に使われる
ことが多いです。

また、鮮やかな緑色なので、料理の彩りにしてもきれいで
す。

5月23日の「あおさとツナの
コロッケ」には、香良洲町でとれた
あおさを
つか よてい
使う予定です。

ソースはかけずに、あおさの
かお たの
香りを楽しみましょう。



